



# 万燈通信

平成29年4月17日発行



## 退任式が行われました

4月14日（金）午後2時より、PTA本部役員さんにもご列席いただき、平成28年度末の人事異動で転出・退職した教職員の退任式を行いました。勤務期間は2ヶ月から8年までと異なりますが、これまでの勤務を終えて感じた事や思い出などを語り、笑いや涙あふれる1つの節目となる式でした。

退任式における教職員のことばを一部ご紹介します。

「挑戦と貢献。君たちは校長先生がお願いした『学校やクラス友だちのため』に何かできましたか？」

山木前校長先生

「人に言われてからするのではなく、自分から進んで行くことが本当の挨拶です。」

宮永前教頭先生

「夢や目標に年齢は関係ない。私も今気持ちを切り替えて目標をもって頑張っている。」

大塚先生

「異動した先の学校も休泊中と同じようにいい学校にできるように頑張る。」

靱山先生

「出会いは別れの始まり。過去を振り返らず前を見て、1日を大切にしよう。」

板橋先生

「イエス ポジティブ！ みなさんが持っている素晴らしい力を発揮してほしい。」

原田先生

「合唱コンクールではクラス一丸となり素晴らしい力を発揮した。また気合いを入れに来ます！」

二渡先生

「当たり前のことが普通にできるみなさんは、もっとできることがたくさんある！」

荻野先生

掲載した文は、挨拶の中の一部ですが、生徒に向けた期待や激励、あたたかさが感じられました。異動した教職員のご健康とご活躍を期待したいと思います。



## 「結果を生かす」 3年の全国学力学習状況調査、1・2年の実力テスト

明日、4月18日（火）は3年生は全国学力学習状況調査、1・2年生は実力テストが行われます。

全国学力学習状況調査の主な目的は、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てます。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立します。

調査内容は国語・数学の主に「知識」を中心に問う問題と「活用」を問う問題で、各調査時間は45分です。他に日常生活や学習の状況について問う「質問紙調査」があります。

1年生は小学生の国語、社会、算数、理科の4教科、2年生は中1の時の5教科の内容のテストです。

各調査・テストともに、その結果を学習意欲の向上に役立てたいと思っています。どんなテストも勉強をしなくては、良い結果は残せません。まずは5月の中間テストに生かしてもらいたいと思います。

メジャーリーグで長年活躍を続けているイチロー選手の有名な言葉に「**努力をせずに何かできるようになる人のことを天才というのなら、僕はそうじゃない。努力した結果、何かができるようになる人のことを天才というのなら、僕はそうだと思う**」というのがあります。あれほどの方も努力の大切さを語っています。

努力を継続し、学習に、部活動に「文武両道」を実践できる生徒を目指して指導したいと思います。

## 速報 市春季大会(4/15・16)の結果

初夏を感じさせる太陽の下、どの選手もよく頑張り、本当に僅差の好試合が行われました。次の試合での活躍が楽しみです。

- ソフトテニス部 男子 個人戦 善戦するも2回戦までで惜敗
- 女子 個人戦 善戦するも2回戦までで惜敗
- サッカー部 対城東中戦 1-2で惜敗